



夏休みには・・・

校長 菊地 佳子

いよいよ夏休みに入ります。北海道の夏が涼しかったのはもう昔のことになりつつあります。30℃を超えると皮膚の痛みさえ感じるほどです。例年より 5 日間長い夏休みになりますが、体調を崩さないよう十分気をつけて過ごしたいものです。

スマホやタブレットは便利な道具として広まっています。17 日に情報モラル教室があり、ゲームや SNS などの安全な使用方法について学習しました。夏休みはまとまった時間を自由に使うことができますが、ネット依存、犯罪に巻き込まれることのないよう、健康を害することのないよう等、ご家庭でのルール作りなど配慮・対策をお願いいたします。



暑さ対策で涼をとるのに江戸時代から『打ち水』が庶民に広がりましたが、果たして、本当に涼しくなるのでしょうか。実験により効果が実証されているようです。日差しが強すぎる日中は避けて、朝や夕方時間帯に日陰で行うと効果的です。この夏、涼を求めて『打ち水』をしてみたいかでしょうか。

平和について考えるのに夏休みは良い機会です。79 年前の広島、長崎の原爆投下をはじめとする太平洋戦争や、現在も世界のいろいろな場所で起こっている戦争についてのテレビ番組やニュースなどが放送されることがあります。歴史やこれからの世界について考えてみたり、戦争の体験のお話を聞いたり、本で読んだりすることも良いと思います。

感染症、熱中症、事故等に気をつけて有意義な夏休みをお過ごし下さい

7 月～8 月(夏季休業中)

月	火	水	木	金	土	日
				26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26						

○は 16 時 40 分から留守電対応
☆は終日留守電対応
8 月 27 日からは通常留守電対応

お知らせ

27 日より夏季休業に入ります。学校の電話対応は、左のカレンダーの通りの対応となります。特に **8 月 13 日から 16 日** までは学校閉庁日であり、職員は終日不在となります。緊急の場合は学校専用緊急連絡用メールアドレス

seien@edu.hamanasu.com

へご連絡いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、生徒の生命や安全に関わる重大事態の場合は、まず警察または救急等へご連絡ください。明日からの夏休みが充実した期間となるよう、事故・怪我、そして危険な暑さによる熱中症等に遭われないようお過ごしください。

SMS 小中接続スローガン「利他共生」
自分で決めた！挑戦できた！と力強く言える学校・児童生徒

重点目標

授業改革

心の改革

接続改革

小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

★学校生活アンケートの結果から★

先月上旬、グーグルフォームを

使用して子どもたちに「学校生活アンケート」を実施しました。結果

は右の図の通りとなりました。今

年度に入ってから「嫌な思いをし

たことがある」と答えた生徒が 14

名に上りました。それらの事案に

ついて、一つずつ学校で事情を聞

きとり、解消に向けて取組を進め

ております。前回は昨年度の 10

月に行いましたが、同設問の回答

人数は 5 名でした。3 倍にも迫る

人数で心配される方もいらっしゃる

と思いますが、自分が感じた思

いを小さなことでも表現できると

いう点では、決して悪いことでは

ないと捉えております。また、「嫌

な思いをしても誰にも相談しない」生徒の割合が 23.4%にも上りました。少しでも過ごしやすい生活環境

になってしまったのであれば、誰かに堂々と言うことが解決への近道になると考えます。今後も、子どもた

ちにとって居心地の良い学級・学校にしていくなためにも、困り感を誰かに堂々と相談できるような生徒を

育ててまいります。保護者の皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

設問 1	嫌な思いをしたことがありますか。	1回目 (6月)
	ア ある	14 10.2%
	イ ない	123 89.8%
※ 設問 2	どんなことをされましたか (複数回答可)。	1回目 (6月)
設問 1 でアと答えた場合	ア 冷やかしくされたり、悪口をいわれる	3 2.2%
	イ 仲間はすれや無視をされる	6 4.4%
	ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたかかれたりする	3 2.2%
	エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	2 1.5%
	オ お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	0 0.0%
	カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	0 0.0%
	キ メールや無料通話アプリで悪口を書かれたり仲間はすれにされる	2 1.5%
	ク その他	6 4.4%
設問 3	今も嫌な思いをしていますか。	1回目 (6月)
	ア している	10 7.3%
	イ していない	4 2.9%
設問 4	嫌な思いをしたら、誰に相談しますか。(複数回答可)	1回目 (6月)
	ア 学校の先生	58 42.3%
	イ スクールカウンセラー	7 5.1%
	ウ 友人	92 67.2%
	エ 父や母	77 56.2%
	オ 兄弟姉妹	39 28.5%
	カ 電話相談	4 2.9%
	キ メールやSNSの相談窓口	4 2.9%
	ク 誰にも相談しない	32 23.4%
	ケ その他	1 0.7%
設問 5	友人が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか	1回目 (6月)
	ア ある	12 8.8%
	イ ない	125 91.2%
設問 6	「相談電話紹介カード」を知っていますか。	1回目 (6月)
	ア 知っている	136 99.3%
	イ 知らない	1 0.7%
設問 7	「いじめ」はどんな理由があっても許されないと思いますか。	1回目 (6月)
	ア そう思う	119 86.9%
	イ そう思わない	6 4.4%
	ウ よくわからない	12 8.8%

利他共生

自分で決めた！挑戦できた！
と強く言える学校・子ども

S 岩見沢市立
清園中学校



M 岩見沢市立
メープル小学校



S 岩見沢市立
志文小学校



SMS をベースに地域参画した特色 ある教育活動の充実

小中接続したうえで清園中学校区学校運営協議会を核として地域をより活性化させて参ります。

子ども・保護者・地域・学校・行政の
さらなる一体化を目指して

★標準学力検査（NRT）の結果及び各教科担任の分析と今後の対策（力を入れるところ）★

4月に行われた結果です。50が全国平均となりますので一定の基準といえます。2・3年生は50には及ばないものの昨年度比では若干の上昇となりました。1年生は全体的な底上げが急務です。各教科で細かく分析しました。ご確認ください。

	年度	当時学年	国語	社会	数学	理科	英語	教科総合（前年比）
1年生	令和6		44.8	42.2	44.5	44.8	49.9	45.2
2年生	令和6	2年時	48.2	49.1	47.2	48.3	52.1	49.0 (-1.2)
	令和5	1年時	48.4	46.6	46.5	46.8	50.2	47.8
3年生	令和6	3年時	49.5	50.8	46.5	49.7	50.5	49.4 (-0.4)
	令和5	2年時	49.9	48.3	47.6	48.0	51.0	49.0
	令和4	1年時	51.9	48.8	50.7	49.2	53.0	50.7

【数 学】 1・3学年担当 鈴木 真 2学年担当 茂泉 繁明

全学年ともに領域「数と式」「関数」において、学力の2極化が見られます。これを改善するには、計算力を高めるような学習を継続的に続けることが重要です。学習にあたっては質より量を意識させ、積極的に補助教材やキュービナを活用するよう指導して参ります。また、計算練習は方程式や関数の分野を苦手とする人にとっても有効です。基礎的な技能を確実に身につけ、それを当たり前に使えよう指導して参ります。

【英 語】 1学年担当 山下 香織 2・3学年担当 渡辺 美香

1年生ですが「文字・語句を書くことや聞き取ることは全国比を上回っております」「英文を絵や情報と結びつけること」と「自分に関する英語を書くこと」は全国平均を下回っているため、目的に応じて必要な情報を読み取ること、自分の考えや気持ちを整理して、まとまりのある文章を書くことを意識した指導を進めて参ります。2年生について、聞くこと・話すこと・読むことに関しては、全国比を少し超える結果となっております。しかし、基本的な単語や英文を書く力が全国を下回っており、そのため長文や情報の概要や要点を読み取る力が弱い傾向にあります。単語や英作文練習を家庭学習で継続して行うことが必要と考えます。引き続き指導して参ります。3年生は、聞くことに関しては全国比を少し超えております。しかし、基本的な単語や英文を書く力が弱いので、長文の概要や要点を読み取る力に影響しております。また、考えや気持ちを表現する際にも、単語力の弱さが影響し正しく伝えることができていない現状があります。単語や英作文練習を家庭学習で継続して行っていくことが必要と考え、こちらも引き続き指導して参ります。



【国 語】 全学年担当 高田 淑美

全学年共通の課題は「漢字の書き取り」です。漢字の小テストを計画的に行い、漢字学習の習慣化を図ります。学年別にみると、1年生は「構成を考え工夫して話すこと」2年生は「場面に応じて敬語を正しく使って話すこと」3年生は「感想や考えを伝え合うこと」と「話すこと・聞くこと」の正答率が低くなっています。相手意識をもって自分の考えを正しく伝えること、その考えを理解しながら聞くことを大切に、授業の中での交流や話し合いを充実させ、対話力を育てたいと考えます。

【社 会】 全学年担当 武田 博文

1学年は正答率（全国を100とする。以下同じ）が知識・技能が81、思考・判断・表現が74でした。どちらの観点も全国平均を下回る結果となっております。基本的な内容を反復して覚えることともに、覚えた知識を基に、自分なりに考えられる力がつくように指導して参ります。2学年は正答率が知識・技能が99、思考・判断・表現が94でした。どちらの観点も全国平均にほぼ近づいております。基本的なことは覚えておりますので、その知識を生かした思考力や表現力を育てて参ります。3学年は正答率が知識・技能が102、思考・判断・表現が103でした。どちらの観点も全国平均を上回っております。これまでの学習の成果が現れておりますので、今後も得た知識を基に自分で考えられる力を育てて参ります。

【理 科】 1・3学年担当 佐々木 貴士 2学年担当 佐々木 秀悟

1年生について、今回の出題範囲は小学校の範囲でした。子どもたちにとっては難易度が比較的高かったこともあり、全国比で低い分野が見られました。改めて、中学校でそれぞれの分野に少しずつ慣れさせながら、各分野に取り組ませるよう進めて参ります。2年生は、領域別では全体的に全国比95%となっており、概ね満足できるものの「地震と地層」の単元が85%と落ち込みがみられました。具体的な事象について、映像を交えて指導していくことでマクロの視点を身につけさせたいと考えております。3年生は全体的に全国比90%を超えているものの、物理分野が少し落ち込んでおります。物理分野はなかなか目で見るのが難しい分野ですので、身のまわりの事象と関連させながら法則性や考え方を身につけさせて参ります。

先月22日、自治体ネットワークセンターにおいて、少年の主張岩見沢大会が開催され、本校を代表して3年生の満田海羽さんが参加しました。「未来へ紡ぐ」と題して平和の大切さを堂々と発表し、結果、特別賞を受賞いたしました。大変お疲れさまでした。



13(火)学校閉庁日(～16日)

26(月)夏季休業終了

27(火)教育実習開始、**停**

28(水)学力テスト(全学年)

30(金)学校祭特別日課(～9/10)

停=諸活動停止日